

沖縄多拠点コワーキングスペースのhowliveが、 沖縄エリア初となる野村不動産が運営する時間貸し サテライトオフィスH1Tと提携スタート。



沖縄県でシェアオフィス・コワーキングスペース『howlive(ハウリブ)』を運営する株式会社マッシュグラ沖縄タイムス(沖縄県那覇市、代表取締役:金子智一)は、野村不動産株式会社が展開するサテライト型シェアオフィス「H1T(エイチワンティアー)」について、同社と施設提携を締結致しました。これにより「H1T(エイチワンティアー)」の会員は、沖縄全域の『howlive(ハウリブ)』全店舗を利用することが可能になります。

『howlive』は沖縄県内5箇所に展開するシェアオフィス・コワーキングスペースです。ビジネス街のみならず、ビーチリゾートエリア、大型ショッピングモール内、離島エリアなど、多様な沖縄県の魅力を働きながら楽しむことができる立地と、高いITセキュリティ環境と高生産性を発揮できるオフィス空間が特徴で、シェアオフィスのみならずワーケーション施設としても県内外の法人様を中心にご利用頂いています。

2022年1月現在、

- howliveタイムスビル店(沖縄県那覇市久茂地)
- howliveイオンモール沖縄ライカム店(沖縄県中頭郡北中城村字ライカム)
- howlive読谷残波岬店(沖縄県中頭郡読谷村字宇座)
- howlive名護宮里店(沖縄県名護市宮里)
- howlive宮古島店(沖縄県宮古島市平良西里)

の5店舗が営業しており、「H1T(エイチワンティアー)」会員は、本施設提携により、すべての店舗を利用できるようになります。

ICTを活用しオフィス以外で働く「テレワーク」や、リゾートや観光地に滞在しながらテレワークを行う「ワーケーション」は、従来の働き方多様化の観点から注目されていましたが、新型コロナウイルス

ルスをきっかけとして政府が提言する「ニューノーマル(新しい生活様式)」としても急速に関心が高まっています。

こうした背景を受け、(株)マッシュグラ沖縄タイムスでは、首都圏を中心に多くのビジネスパーソンがテレワークに活用する野村不動産株式会社「HIT(エイチワンティー)」と施設提携することで、沖縄での魅力あふれる「howlive(ハウリヴ)」でのテレワーク・ワーケーションを、日本全国のビジネスパーソンに体験して頂くことを目指してまいります。



那覇タイムスビル店



イオンモール沖縄ライカム店



読谷村残波岬いこいの広場店





名護宮里店



宮古島店



■本件に関するお問い合わせ先■
株式会社マッシングラ沖縄タイムス(沖縄県那覇市久茂地2-2-2)
TEL:098-894-8124 MAIL:staff@howlive.jp 担当:比嘉